

2005/1/19	2005/2/2	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	血液疾患	04/11		HCV-Ab(-) HCV-RNA(+) (04/11)	陽性(輸血後)	陰性			7単位	0/4	4本の原料血漿、3本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿、新鮮凍結血漿は全て確保済み。	
2005/1/21	2005/2/2	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	70	消化管疾患	04/9~ 04/11	HCV-Ab(-) (04/9)	HCV-Ab(+) HCV-RNA(+) (05/1)	陽性(輸血後) ジェノタイプ1b	陰性			6単位	0/3	2本の原料血漿、4本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿、新鮮凍結血漿は全て確保済み。	
2005/1/25	2005/2/8	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液	女	80	骨折	04/11	HCV-Ab(-) (04/11)	HCV-Ab(+) (05/1)	陰性(輸血前) 陰性(輸血後)	陰性			2単位 4単位	0/4	4本の原料血漿を製造、全て確保済み	
2005/1/28	2005/2/10	人赤血球濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結人血漿	女	60	心疾患	04/09- 04/10	HCV-Ab(-) HCV-RNA(-) (04/9)	HCV-Ab(+) HCV-RNA(-) (04/10①) HCV-RNA(-) (04/10②) HCV-Ab(+) HCV-Ag2(-) HCV-RNA(-) (05/1③)	陰性(輸血前) 陰性(輸血後)	陰性			14単位 5単位	1/9	7本の原料血漿、6本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿と新鮮凍結血漿は全て確保済み。	
2005/1/31	2005/2/10	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	30	腎疾患	03/09	HCV-Ab(-) (03/1)	HCV-Ab(-) (04/1①) HCV-Ab(+) HCV-RNA(+) (04/1②)	陽性(輸血後)	陰性			8単位	0/4	2本の原料血漿、6本の新鮮凍結血漿を製造。	原料血漿は全て使用済み。新鮮凍結血漿は全て医療機関へ供給済み。
2005/1/31	2005/2/10	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	70	消化器腫瘍	04/10- 04/11	HCV-Ab(-) HCV-RNA(-) (04/10)	HCV-Ab(+) HCV-cAg(-) (05/1①) HCV-Ab(+) HCV-RNA(-) (05/1②)	陰性(輸血前) 陰性(輸血後)	陰性			4単位	0/2	2本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿、新鮮凍結血漿は全て確保済み	
2005/2/1		人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	男	60	循環器疾患	04/11	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)						2/4	4本の原料血漿を製造、調査中。	
2005/2/1	2005/2/15	人赤血球濃厚液 新鮮凍結人血漿	女	<10	心疾患	03/10	HCV-Ab(-) (03/9)	HCV-Ab(+) HCV-RNA(+) (05/1)	陽性(輸血後)	陰性			4単位 2単位	0/3	3本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿、1本の赤血球MAPを製造。	原料血漿は全て使用済み、新鮮凍結血漿、赤血球MAPは全て医療機関へ供給済み。
2005/2/3	2005/2/18	人赤血球濃厚液 新鮮凍結人血漿 人血小板濃厚液	男	80	循環器疾患	04/08	HCV-Ab(-) (04/7①) HCV-RNA(-) (04/8②)	HCV-Ab(+) (04/12①) HCV-Ab(+) HCV-RNA(+) (05/1②)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性			12単位 14単位 10単位	2/14	14本の原料血漿、3本の新鮮凍結血漿、6本の赤血球MAP、1本の洗浄赤血球を製造。原料血漿は5本確保済み。新鮮凍結血漿は全て確保済み	原料血漿9本使用済み。赤血球MAP、洗浄赤血球は全て医療機関へ供給済み。
2005/2/8	2005/2/23	人赤血球濃厚液	女	70	外科的施術	03/01	HCV-Ab(-) HCV-RNA(-) (00/4)	HCV-Ab(+) HCV-RNA(-) (05/1)	陰性(輸血前) 陰性(輸血後)	陰性			4単位	2/2	2本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。	原料血漿はすべて使用済み。新鮮凍結血漿は医療機関へ供給済み。
2005/2/15	2005/3/2	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	50	生殖器腫瘍	04/07	HCV-Ab(-) (04/6)	HCV-Ab(+) HCV-RNA(+) (05/1)	陽性(輸血後)	陰性		医療機関報告あり 73313	4単位	0/2	2本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿製造。原料血漿はすべて確保済み	新鮮凍結血漿は医療機関へ供給済み。
2005/2/16	2005/3/2	人赤血球濃厚液	女	<10	神経腫瘍	04/11	HCV-Ab(-) (04/11)	HCV-Ab(+) HCV-RNA(-) (05/2)	陰性(輸血後)	陰性		医療機関報告あり	1単位	0/1	1本の原料血漿を製造。原料血漿は確保済み。	
2005/2/22	2005/3/8	人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	20	骨折	04/10	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+) (05/2①) HCV-RNA(-) HCV-Ab(+) (05/2②)	陰性(輸血後) 陰性(輸血後)	陰性			6単位 4単位	0/7	7本の原料血漿を製造。原料血漿はすべて確保済み。	
2005/2/23	2005/3/8	人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結人血漿	男	50	心疾患	05/01	HCV-Ab(-) (04/12)	HCV-Ab(-) HCV-RNA(+) (05/2)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性			20単位 16単位 26単位	2/23	22本の原料血漿、8本の新鮮凍結血漿、13本の赤血球MAPを製造。原料血漿はすべて確保済み。新鮮凍結血漿は7本確保済み。	新鮮凍結血漿1本医療機関へ供給済み。赤血球MAPは全て医療機関へ供給済み。

2005/2/23	2005/3/10	人血小板濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液	女	60	血液腫瘍	04/08- 04/12	HCV-Ab(-) HCV-RNA(-) (04/8)	HCV-Ab(-) HCV-RNA(+) (04/12①) HCV-Ab(+) HCV-Ag(+) HCV-RNA(+) (05/2②)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性			190単位 15単位 23単位 7単位	20/39	39本の原料血漿、5本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿は全て確保済み。新鮮凍結血漿は4本確保済み。	新鮮凍結血漿1本は医療機関へ供給済みで、未使用であり回収。
2005/3/2	2005/3/15	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	30	生殖器疾患	00/12		HCV-Ab(-) (01/1①) HCV-Ab(+) (01/8②)	陰性	陰性	ガンマグロブリン		5単位	5/5	5本の原料血漿を製造。	原料血漿は全て使用済み。
2005/3/17	2005/3/29	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	腎疾患	04/06 ~ 04/08	HCV-Ab(-) (03/12)	HCV-Ab(+) (05/1①) HCV-Ab(+) HCV-RNA(+) (05/2②)	陽性(輸血後)	陰性			8単位	2/4	4本の原料血漿、4本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿は2本確保済み。	原料血漿2本は使用済みで、新鮮凍結血漿は全て医療機関へ供給済み
2005/3/29	2005/4/12	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男		調査中	04/06	HCV-Ab(-) (04/6)	HCV-Ab(+) (05/3)		陰性	保管検体3本について HCV-NAT検 保管検体1本について HCV-NAT検		6単位	0/3	3本の原料血漿を製造。原料血漿の使用状況は調査中。	
2005/3/29	2005/4/12	人赤血球濃厚液	男	70	循環器疾患	02/12	HCV-Ab(-) (02/12)	HCV-Ab(+) (05/3)		陰性			2単位	1/1	1本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿製造。原料血漿の使用状況は調	新鮮凍結血漿は医療機関へ供給済み。
2005/3/31	2005/4/12	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	生殖器腫瘍	04/08	HCV-Ab(-) (04/7)	HCV-Ab(-) (04/9①) HCV-Ab(+) HCV-RNA(-) (05/3②)	陰性(輸血後)	陰性			4単位	0/4	4本の原料血漿を製造。原料血漿は全て確保済み。	
2005/3/10	2005/3/23	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	60	消化器腫瘍	04/05	HCV-Ab(-) (04/5)	HCV-Ab(+) HCV-RNA(+) (05/2)	陽性(輸血後)	陰性			2単位	0/1	1本の原料血漿と1本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿は確保済み。	新鮮凍結血漿は医療機関へ供給済み。

輸血によるHEV感染報告例(疑い例を含む。)

FAX受付日	報告受領日	一般名	患者性別	年齢	原疾患	投与年月	投与前検査(年月)	投与後検査(年月)	受血者個別NAT	献血者個別NAT	併用血液製剤等	備考	使用単位数	供血者再献血※	同一供血者製剤確保※	同一供血者製剤使用※
2005/1/31	2005/2/14	人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	血液疾患	01/10	検体なし	HEV-IgM抗体(-) HEV-IgG抗体(+) HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(+) HCVAb(-)	HEV-RNA(-) HBV-RNA(-) HCV-RNA(-)	HEV-RNA(-) HBV-RNA(-)			32単位 2単位	14/19 1名 HBcAb(+) 1名 ALT異常 いずれもHEV	17本の原料血漿、5本の新鮮凍結血漿を製造。	原料血漿は全て使用済み。新鮮凍結血漿は全て医療機関へ提供済み。

輸血によるHIV感染報告例(疑い例を含む。)

FAX受付日	報告受領日	一般名	患者性別	年齢	原疾患	投与年月	投与前検査(年月)	投与後検査(年月)	受血者個別NAT	献血者個別NAT	併用血液製剤等	備考	使用単位数	供血者再献血※	同一供血者製剤確保※	同一供血者製剤使用※
2005/3/1	2005/3/15	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液 人血小板濃厚液 新鮮凍結人血漿	男	60	心疾患	04/11	HIV-Ab CLEIA(-) (04/10)	HIV-Ab CLEIA(+) HIV-1Ab WB(+/-) HIV-RNA(-) (05/2)	陰性(輸血後)	陰性	ハプトグロビン、 フィブリノゲン加 第13因子、トロ ンピン		4単位 10単位 20単位 17単位	3/12	9本の原料血漿、3本の新鮮凍結血漿、1本の赤血球MAPを製造。原料血漿は8本確保済み。新鮮凍結血漿はすべて確保済み。	原料血漿は1本使用済み。赤血球MAPは供給済み。

輸血による細菌等感染報告例(疑い例を含む。)

FAX受付日	報告受理日	一般名	患者性別	年代	原疾患	投与年月	投与前検査(年月)	投与後検査(年月)	受血者個別NAT	献血者個別NAT	併用血液製剤等	備考	使用単位数	供血者再献血※	同一供血者製剤確保※	同一供血者製剤使用※
2005/2/21	2005/3/2	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	消化器腫瘍	05/01-05/02				同一採血番号の血漿(3本)について、無菌試験を実施、適合			6単位		3本の原料血漿、3本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿、新鮮凍結血漿は全て確保済み。	
2005/1/6	2005/1/19	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	心疾患	04/12			serratia marcescens	同一採血番号の血漿(2本)について、無菌試験を実施、適合			4単位		2本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿、新鮮凍結血漿は全て確保済み。	
2005/2/24	2005/3/10	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	60	血液腫瘍	05/02			非溶血性副作用関連検査実施 抗血漿タンパク質抗体検査:陰性 血漿タンパク質欠損検査:欠損なし	同一採血番号の血漿(4本)について、無菌試験を実施、適合			4単位		4本の原料血漿を製造。原料血漿は全て確保済み。	
2005/3/4	2005/3/18	人血小板濃厚液(放射線照射)	女	50	生殖器腫瘍	05/03				当該血小板製剤の残余について無菌試験を実施			10単位		調査中	
2005/3/23	2005/4/6	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	70	消化器腫瘍	05/03		輸血後患者検体からグラム陰性桿菌が検出される		同一採血番号の血漿(1本)で無菌試験を実施する			2単位		1本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿、新鮮凍結血漿は確保済み。	
2002/1/26	2005/2/8	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	脳疾患、腎疾患	05/01				同一採血番号の血漿について、無菌試験を実施、適合			2単位		1本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿、新鮮凍結血漿は確保済み。	
2005/1/28	2005/2/10	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	消化器疾患	05/01		輸血後患者検体からグラム陰性桿菌が検出される		同一採血番号の血漿(2本)について、無菌試験を実施、適合			4単位		2本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿、新鮮凍結血漿は全て確保済み。	

登録番号	FAX受付日	報告受領日	一般名	患者性別	年齢	原疾患	感染症名	投与年月	投与前検査(年月)	投与後検査(年月)	受血者個別NAT	原料血漿・製品NAT検査(再検査・製造時検査の別)	併用血液製剤等	備考
A-04000290	2005/1/13	2004/1/17	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	女	20	ギランバレー症候群	C型肝炎陽性	03/7		HCV(+)		原料血漿については、陰性(再検査も陰性)		
	2005/2/4		フィブリノゲン加第13因子 (併用:人血清アルブミン)	女	60	呼吸器腫瘍	C型肝炎	02/06		HCV(+)		原料血漿については、陰性(再検査も陰性)		
A05000008	2005/3/25	2005/4/8	フィブリノゲン配合剤 (フィブリノゲン加第13因子)	男	70	呼吸器腫瘍	C型肝炎	04/04	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(-) HCV-PCR(+) ① HCVコア抗体(+) ② HCV-Ab(+) ③ HCV-PCR(-) ④	陽性化後、陰性	原料血漿については、陰性		